

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2017年第38週
(9月18日～9月24日)

- * 2017年9月27日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * 今週は感染症豆知識「厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業の有効活用」も掲載しています。

平成29(2017)年9月28日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

定点把握対象疾患 報告数 2017年38週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2017年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		35週	36週	37週	38週		
小児科	RSウイルス感染症	822 3.17	786 3.03	659 2.55	441 1.69	261	264
	咽頭結膜熱	121 0.47	114 0.44	114 0.44	88 0.34		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	278 1.07	359 1.39	410 1.59	318 1.22		
	感染性胃腸炎	872 3.37	907 3.50	931 3.61	710 2.72		
	水痘	34 0.13	51 0.20	50 0.19	43 0.16		
	手足口病	2,168 8.37	1,560 6.02	1,707 6.62	1,075 4.12		
	伝染性紅斑	15 0.06	17 0.07	25 0.10	8 0.03		
	突発性発しん	137 0.53	155 0.60	137 0.53	124 0.48		
	百日咳		3 0.01	3 0.01	1 0.00		
	ヘルパンギーナ	441 1.70	340 1.31	328 1.27	219 0.84		
	流行性耳下腺炎	46 0.18	56 0.22	43 0.17	38 0.15		
	川崎病 *1	3 0.01	6 0.02	5 0.02	3 0.01		
	不明発しん症 *1	29 0.11	20 0.08	36 0.14	25 0.10		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	58 0.14	71 0.17	88 0.21		
眼科	急性出血性結膜炎		1 0.03			38	39
	流行性角結膜炎	30 0.79	33 0.87	19 0.49	15 0.39		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	1 0.04		1 0.04	1 0.04	25	25
	無菌性髄膜炎		1 0.04	1 0.04			
	マイコプラズマ肺炎	6 0.24	2 0.08	1 0.04	4 0.16		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2 0.08		1 0.04			
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	1 0.04					
	インフルエンザ入院	1 0.04		2 0.08	3 0.12		
2017/9/27集計							

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ 手足口病は定点報告数の減少が見られますが、まだ例年よりも高いレベルが続いており注意が必要です。
- ・ RSウイルス感染症の報告数は減少傾向にありますが、引き続き注意が必要です。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2017年38週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	43			5		12		1			
6～11か月	94	8	1	50	1	112	3	34		17	
1歳	172	15	16	92	3	265	1	65		63	1
2歳	90	9	20	64	4	165	1	16		33	1
3歳	27	13	40	67	5	181		6		27	5
4歳	12	14	44	48	3	117	1	1		21	4
5歳	1	9	35	49	1	82	1	1		18	6
6歳		10	35	43	4	47				12	6
7歳		8	31	34	2	25				7	6
8歳			24	33	12	19				3	3
9歳		1	19	28	5	4				6	3
10～14歳	1	1	29	82	3	16				10	2
15～19歳			4	22		4					
20～29歳	1		20	93		26	1		1	2	1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	441	88	318	710	43	1,075	8	124	1	219	38
先週比	-218	-26	-92	-221	-7	-632	-17	-13	-2	-109	-5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月					1						
6～11か月		4	1								
1歳		4	4		2						
2歳		6	4								
3歳	1	2	4					1			
4歳		3	5		1						
5歳	2	1	8		2						
6歳		2	4					1			1
7歳		1	7								
8歳			2								
9歳			1								
10～14歳		1	5					1			
15～19歳			3								
20～29歳		1	5		2						
30～39歳			7		6			1			1
40～49歳			4								
50～59歳			2								1
60～69歳			1		1	1					
70～79歳											
80歳以上											
合計	3	25	67		15	1		4			3
先週比	-2	-11	-21		-4		-1	3	-1		1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数 【保健所別】 2017年38週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			0.67	0.33		1.67				0.67	
中央区	1.00		0.33	5.33	0.33	7.67		0.67		2.00	
みなと	0.83	0.33	1.17	3.50	0.17	5.33		0.17		1.33	0.50
新宿区	1.50	0.50	2.00	3.25		2.63		0.38		0.75	
文京	1.50	0.25	0.50	4.50		6.00		0.50		0.50	0.25
台東	2.25	0.75	1.00	4.00	0.75	7.75		1.50		0.75	0.25
墨田区	1.00		0.40	1.20	0.20	4.20		0.20			
江東区	1.56	0.33	0.67	4.33	0.11	3.44		0.56		1.11	0.11
品川区	1.38	0.25	0.63	2.38		2.13		0.38		0.63	0.13
目黒区	4.80	0.20	0.80	2.80		3.60		0.40		2.20	0.40
大田区	1.15	0.54	2.00	4.15	0.08	3.54		0.62		0.77	0.15
世田谷	1.31	0.13	1.88	0.81	0.06	4.50		0.19		0.75	
渋谷区	0.25	0.25	0.75	3.00		4.00				0.25	0.25
中野区	2.83	0.67	1.33	4.00		4.67		0.67		0.50	0.17
杉並	2.00			1.60		1.60		0.40		0.50	0.10
池袋	2.00		0.25	1.50	0.50	3.75		0.25		0.50	
北区	0.57		0.43	2.57		2.00		0.14		0.71	
荒川区	4.25	0.75	2.75	2.00		3.00	0.25	1.25		1.00	0.50
板橋区	0.10		0.50	1.30	0.10	4.50	0.30	0.60		0.60	
練馬区	0.69	0.38	1.69	1.85	0.15	5.00		0.62		0.54	0.62
足立	1.46	0.08	0.54	3.92		3.69		0.62		1.08	0.08
葛飾区	0.25	0.13	0.50	4.13	0.38	5.75		0.75		0.88	
江戸川	0.75	0.58	1.33	3.83	0.25	2.83	0.17	0.17	0.08	0.92	0.17
八王子市	4.18	0.82	2.09	4.45	0.18	5.64	0.09	0.55		1.64	0.18
町田市	1.50	0.13	0.63	4.00	0.50	3.88		0.13		0.75	0.25
西多摩	0.75	0.25	0.13	1.38	0.25	2.00				0.25	
南多摩	4.33	0.56	2.00	2.67		5.11		0.56		1.11	0.22
多摩立川	1.29	0.07	0.79	2.14	0.21	4.50		0.36		0.57	0.14
多摩府中	1.90	0.15	0.85	1.80	0.15	4.05	0.05	0.45		1.00	0.10
多摩小平	3.33	1.33	3.60	2.27	0.60	6.40		1.13		1.00	0.07
島しょ			4.00								
東京都	1.69	0.34	1.22	2.72	0.16	4.12	0.03	0.48	0.00	0.84	0.15

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田											
中央区			0.20								
みなと			0.11								1.00
新宿区	0.25										
文京			0.14		1.00						
台東											
墨田区		0.40	0.13		1.00						
江東区		0.33	1.00								
品川区		0.13	0.75								
目黒区		0.40	0.13								
大田区		0.08			0.50						
世田谷		0.25	0.24								0.50
渋谷区					2.00	1.00					
中野区		0.17	0.10		1.00						
杉並											
池袋					2.00			1.00			
北区			0.09								
荒川区											
板橋区		0.30	0.13								
練馬区			0.19								
足立			0.05								
葛飾区											
江戸川	0.08	0.17	0.11		0.50						
八王子市		0.27	0.28		0.50						
町田市			0.15								
西多摩											
南多摩			0.79								
多摩立川					0.50			1.00			
多摩府中			0.14		0.67			0.67			0.33
多摩小平		0.20			1.00						
島しょ											

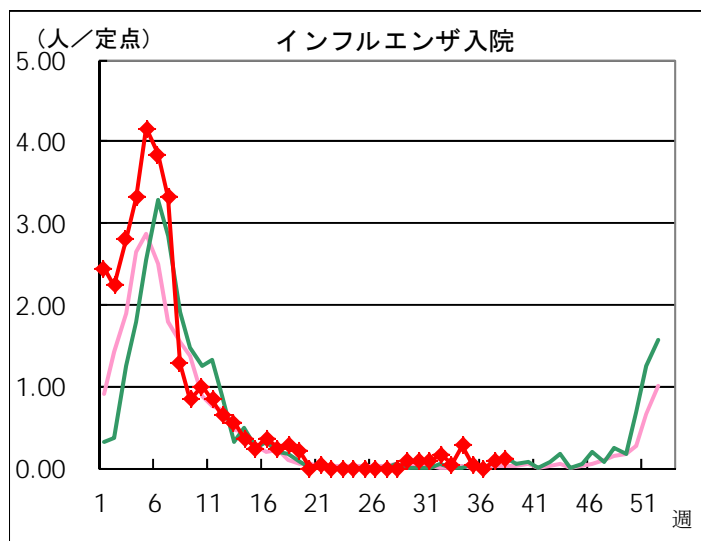
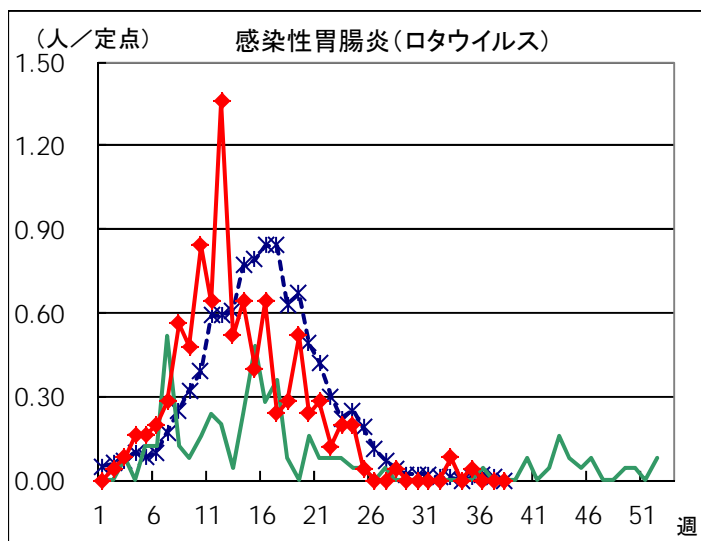
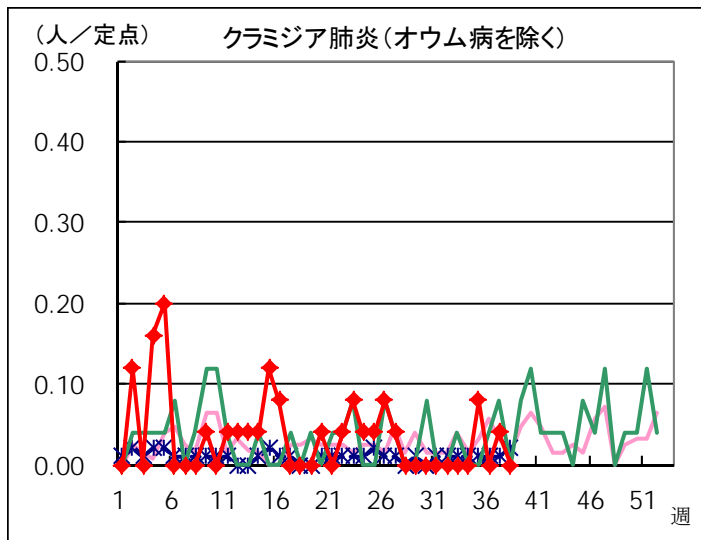
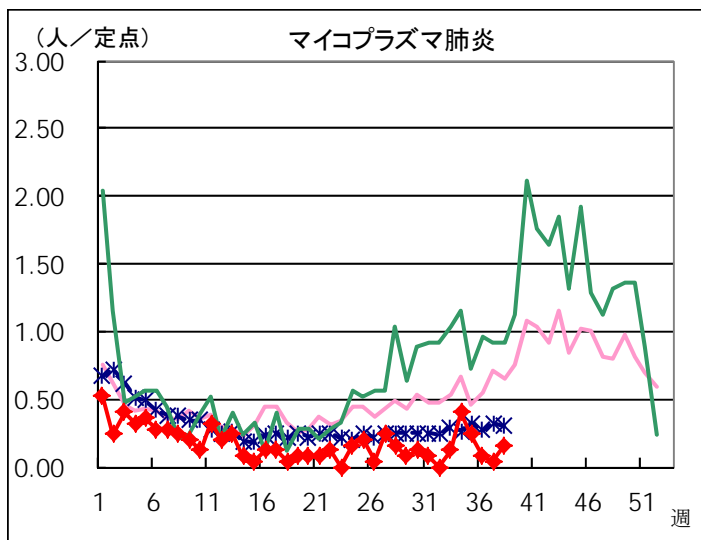
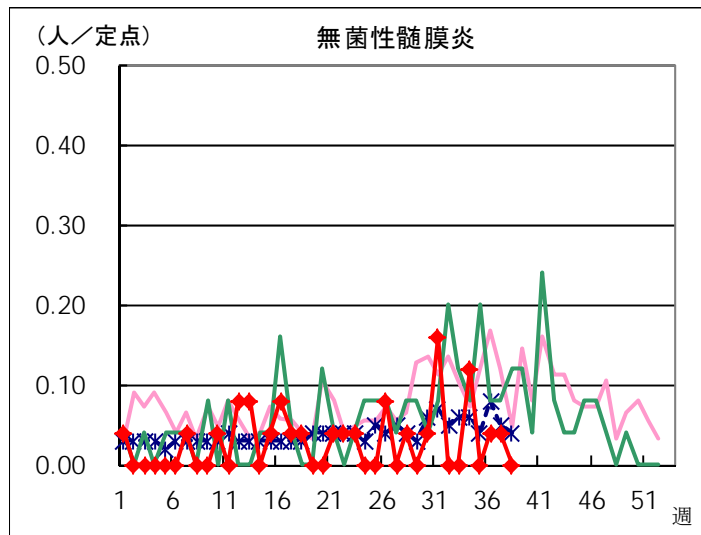
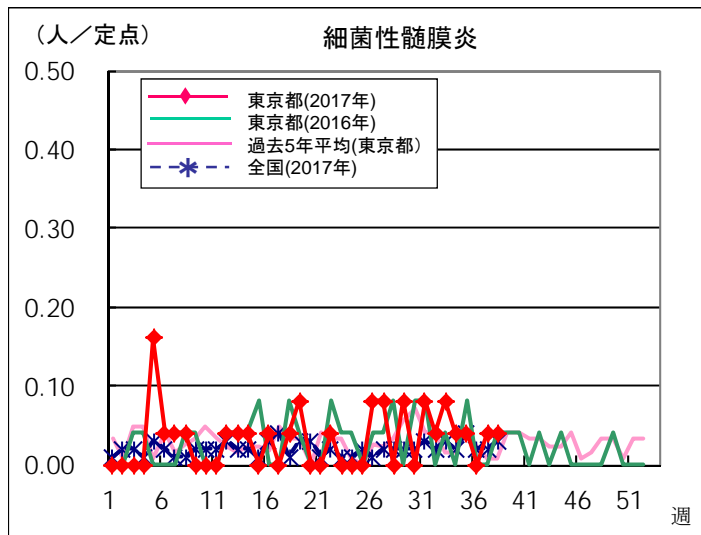
東京都	0.01	0.10	0.16		0.39	0.04		0.16			0.12
-----	------	------	------	--	------	------	--	------	--	--	------

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2017年38週

	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			2	1		5				2	
中央区	3		1	16	1	23		2		6	
みなと	5	2	7	21	1	32		1		8	3
新宿区	12	4	16	26		21		3		6	
文京	6	1	2	18		24		2		2	1
台東	9	3	4	16	3	31		6		3	1
墨田区	5		2	6	1	21		1			
江東区	14	3	6	39	1	31		5		10	1
品川区	11	2	5	19		17		3		5	1
目黒区	24	1	4	14		18		2		11	2
大田区	15	7	26	54	1	46		8		10	2
世田谷	21	2	30	13	1	72		3		12	
渋谷区	1	1	3	12		16				1	1
中野区	17	4	8	24		28		4		3	1
杉並	20			16		16		4		5	1
池袋	8		1	6	2	15		1		2	
北区	4		3	18		14		1		5	
荒川区	17	3	11	8		12	1	5		4	2
板橋区	1		5	13	1	45	3	6		6	
練馬区	9	5	22	24	2	65		8		7	8
足立	19	1	7	51		48		8		14	1
葛飾区	2	1	4	33	3	46		6		7	
江戸川	9	7	16	46	3	34	2	2	1	11	2
八王子市	46	9	23	49	2	62	1	6		18	2
町田市	12	1	5	32	4	31		1		6	2
西多摩	6	2	1	11	2	16				2	
南多摩	39	5	18	24		46		5		10	2
多摩立川	18	1	11	30	3	63		5		8	2
多摩府中	38	3	17	36	3	81	1	9		20	2
多摩小平	50	20	54	34	9	96		17		15	1
島しょ			4								
東京都合計	441	88	318	710	43	1,075	8	124	1	219	38

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田											
中央区			1								
みなと			1								1
新宿区	2										
文京			1		1						
台東											
墨田区		2	1		1						
江東区		3	14								
品川区		1	9								
目黒区		2	1								
大田区		1			1						
世田谷		4	6								1
渋谷区					2	1					
中野区		1	1		1						
杉並											
池袋					2			1			
北区			1								
荒川区											
板橋区		3	2								
練馬区			4								
足立			1								
葛飾区											
江戸川	1	2	2		1						
八王子市		3	5		1						
町田市			2								
西多摩											
南多摩			11								
多摩立川					1			1			
多摩府中			4		2			2			1
多摩小平		3			2						
島しょ											
東京都合計	3	25	67		15	1		4			3

◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
8/29	突発性発しん	1	咽頭拭い液	エコーウイルス9型
8/30	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型
8/31	咽頭結膜熱	3	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
8/31	手足口病	1	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
8/31	不明発しん症	8M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型
9/1	インフルエンザ	3	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1pdm09 [※] アデノウイルス
9/4	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスG II
9/4	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型
9/4	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型
9/4	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型 ヒトヘルペスウイルス6型
9/4	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型 ヒトヘルペスウイルス6型 ヒトヘルペスウイルス7型
9/4	突発性発しん	8M	咽頭拭い液	エコーウイルス9型
9/4	不明発しん症	2	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型
9/4	不明発しん症	3	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型 ヒトヘルペスウイルス6型 ヒトヘルペスウイルス7型
9/4	流行性耳下腺炎	8	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
9/5	RSウイルス感染症	5M	咽頭拭い液	RSウイルスA型
9/5	手足口病	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型
9/6	不明発しん症	12	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスB群2型
9/7	ヘルパンギーナ	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群10型

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2017年36週	2		1	
2017-2018年 シーズン累計*	2		1	

* 2017-2018年シーズンの開始は第36週(2017年9月4日～)

病原体検出情報【臨床診断名別】

2017年29週～2017年36週

	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発疹	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
搬入検体数	10	8	5	13	5	51		8		5	10	2	22	23	14		3		20	1	
アデノウイルス		6												1			2				
コクサッキーウイルスA群					2	37				4		1	5								
コクサッキーウイルスB群													1								
エコーウイルス						1		3					1							1	
エンテロウイルス71						6														2	
その他のエンテロウイルス						1							1							1	
ライノウイルス		1			1	2									2						
ヒトメタニューモウイルス																					
単純ヘルペスウイルス																					
水痘・帯状疱疹ウイルス					2																
ヒトヘルペスウイルス6型・7型		2				13		2							10						
EBウイルス											1										
サイトメガロウイルス																					
ムンプスウイルス											4										
麻疹ウイルス																					
麻疹A型(ワクチンタイプ)																					
風しんウイルス						1							1								
ヒトパルボウイルスB19																					
RSウイルス	10																				
ノロウイルス				2																	
ロタウイルス				1																	
サボウイルス				1																	
インフルエンザウイルスAH1亜型																					
インフルエンザウイルスAH3亜型																8					
インフルエンザウイルスB型																2					
インフルエンザウイルスAH1pdm09																10					
その他のウイルス				1									2								
A群溶血性レンサ球菌T-1型			1																		
A群溶血性レンサ球菌T-3型																					
A群溶血性レンサ球菌T-4型			1																		
A群溶血性レンサ球菌T-12型			1																		
A群溶血性レンサ球菌T-25型																					
A群溶血性レンサ球菌T-28型																					
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型			2																		
A群溶血性レンサ球菌その他のT型																					
A群溶血性レンサ球菌T型別不能																					
百日咳菌																					
肺炎マイコプラズマ																					1
肺炎クラミジア																					
髄膜炎菌																					
B群レンサ球菌																					
肺炎球菌																					
インフルエンザ菌																					
黄色ブドウ球菌																					
大腸菌																					
その他の細菌																					
その他の病原体																					

<感染症豆知識>

厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業の有効活用

院内感染対策サーベイランス（JANIS）は、参加医療機関における院内感染の発生状況や、薬剤耐性菌の分離状況および薬剤耐性菌による感染症の発生状況を調査し、院内感染対策に有用な情報提供を目的として平成12年7月に事業化された。平成19年4月に改正医療法が施行され、全医療機関は院内感染対策のための体制確保が義務付けられ、同年7月にJANISは新システムに移行している。

情報はJANISのホームページ（<https://janis.mhlw.go.jp>）で公開されている。参加医療機関それぞれのデータを集計・解析した情報は、参加医療機関専用サイトから還元されており、部外者は閲覧できない。しかし、全参加医療機関のデータをまとめた集計・解析情報は、検査部門、全入院患者部門、手術部位感染（SSI）部門、集中治療室（ICU）部門、新生児集中治療室（NICU）部門の5部門別に、年報および四半期報または半期報（NICUは年報のみ）が全国（全体と病床数別）および都道府県別（2015年）に一般公開されている。

検査部門の2015年年報をみると、全国では1,435医療機関（全医療機関の17%）、東京では120医療機関（同19%）が集計対象となっている。薬剤耐性菌のうち、分離患者数が最も多かったのはMRSAで、集計対象の全医療機関でMRSAが分離されているがVISAは分離されていない。

各医療機関でJANISのデータを有効活用するには、JANISのデータ提出・活用のための説明会に出席し、※各自治体の衛生主管担当へ参加申し込み手続きを行う必要がある。平成29年9月現在（締切日は自治体により異なる）、平成30年1月から参加する医療機関を追加募集中である。

（文責 国立感染症研究所客員研究員 山下和予）

※東京都申し込み窓口及び締切日

東京都福祉保健局医療政策部医療政策課

今年度の申し込みは9月15日で締め切りました。